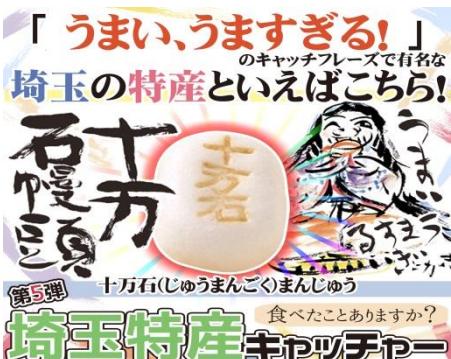


埼玉県の魅力を日本全国、世界へ発信!!

埼玉県ゆかりのクレーンゲーム第5弾!!

埼玉の人なら知らない人はいない?!アレが景品の
「うますぎる！埼玉特産キャッチャー」



↑「うますぎる！埼玉特産キャッチャー」
のポスター



↑輪っかを吊り上げて景品を取る
「うますぎる！埼玉特産キャッチャー」



↑景品の「十万石まんじゅう」の写真
(※十万石ふくさやHPより)

株式会社東洋(本社:埼玉県北本市/代表取締役 中村秀夫)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数が240台でギネス世界記録に認定された「世界一のゲームセンター エブリディ行田店(埼玉県行田市)」は、2017年4月26日(水)に、**埼玉県の銘菓『十万石(じゅうまんごく)まんじゅう』**が景品で獲れる【**うますぎる埼玉特産キャッチャー**】を登場させました。

エブリディ行田店は、夏休みや年末年始などの大型連休に、北は北海道、南は沖縄県と、日本全国からの来店にとどまらず、海外からもクレーンゲーム好きが訪れる店舗で、【**うますぎる埼玉特産キャッチャー**】は、そんなゴールデンウィークに埼玉県内・外から訪れる方へ、埼玉県の魅力発信し、埼玉県をより知って頂けたらという思いで設置された面白クレーンゲームです。

今回の【**うますぎる埼玉特産キャッチャー**】は、①北本市の「トマトカレー」キャッチャー、②川越市の「さつまいも」キャッチャー、③鴻巣市の「川幅うどん」キャッチャー、④行田市の埼玉(さきたま)古墳群に因んだ「はにわ」キャッチャーに続く、**第5弾となる“埼玉県にゆかりのある”クレーンゲーム**です。

『十万石まんじゅう』は、株式会社十万石ふくさや(本社:埼玉県行田市/代表取締役 横田康介 氏)の代表的な商品で、のぼうの城でも有名な旧 忍藩(今の行田市)の十万石の地にちなんで名付けられたとのこと。地元のローカルテレビ局で、昔から変わらずに流れているCMがとても印象的で、CM中で流れるナレーションにちなんで『うまい、うますぎる』と、埼玉県民に問いかけると『十万石まんじゅう！』と返答が返ってくる程で、埼玉県民では知らない人は居ない銘菓です。そんな埼玉の銘菓を、クレーンゲームで楽しみ、『獲って嬉しい！食べておいしい！！』そんな思いをして“2度おいしい”を楽しんで頂ければと思います。